

### 2020年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

2020年1月30日

上場会社名 丸三証券株式会社

上場取引所

東

ユード番号 8613 URL

URL https://www.marusan-sec.co.jp/

2020年2月13日

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 菊地 稔

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長

(氏名) 戸谷 清隆

TEL 03-3238-2460

配当支払開始予定日

四半期報告書提出予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収	営業収益 純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	12,394	2.5	12,298	2.3	751	209.0	1,226	69.4	809	30.2
2019年3月期第3四半期	12,090	15.5	12,018	15.3	243	89.6	724	73.0	622	66.3

(注)包括利益 2020年3月期第3四半期 1,371百万円 (%) 2019年3月期第3四半期 810百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円銭
2020年3月期第3四半期	12.18	12.17
2019年3月期第3四半期	9.36	9.35

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	91,581	42,810	46.5	640.68
2019年3月期	81,310	42,747	52.4	640.06

(参考)自己資本 2020年3月期第3四半期 42,607百万円 2019年3月期 42,566百万円

#### 2 配当の状況

Z. AD = 47.1/1/10								
		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭			
2019年3月期		13.00		12.00	25.00			
2020年3月期		8.00						

(注)

2019年3月期 中間配当 13円(普通配当 3円 特別配当 10円) 期末配当 12円(普通配当 2円 特別配当 10円)

 2020年3月期
 中間配当
 8円(普通配当 3円 特別配当 5円)
 期末配当
 (普通配当 未定 特別配当 5円)

 2021年3月期
 中間配当
 (普通配当 未定 特別配当 0円)
 期末配当
 (普通配当 未定 特別配当 0円)

(ただし、各期の期末配当につきましては、各期の定時株主総会での決議を条件と致します。)

#### 3. 2020年 3月期の連結業績予想(2019年 4月 1日~2020年 3月31日)

証券会社は、市場環境の変動の影響を大きく受ける状況にあり、業績予想を行うことは困難であります。このため、業績数値が確定した時点で速報値の開示に 努めております。

(詳細は次ページ「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧下さい。)

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

#### (4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	67,398,262 株	2019年3月期	67,398,262 株
2020年3月期3Q	894,234 株	2019年3月期	893,656 株
2020年3月期3Q	66,504,324 株	2019年3月期3Q	66,500,885 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループの営業収益は、受入手数料収入及びトレーディング損益並びに金融収益を柱としており、その大半が株式市場及び債券市場を源泉としておりますが、これら証券市場は、内外の政治・経済情勢、金利動向、企業業績、税制、為替等、様々な要因を反映して変動します。

従って、これら多くの不確定要素に基づく業績予想は、予想と実績の間に大きな乖離が生ずる可能性があり、株主や投資家の皆様の投資判断にかえって悪影響を与え、公正な株価形成を阻害する恐れがあると判断致します。

以上の理由から、当社グループでは業績予想の開示は行わず、その代わり業績数値が確定した時点で、株主や投資家の皆様へ速報値を開示してまいりました。今後とも速報値の早期開示に努めてまいります。

# 添付資料の目次

1	. 当四半期決算に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	(1)経営成績に関する説明	1
	(2)財政状態に関する説明 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2
2	. 四半期連結財務諸表及び主な注記 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	(1) 四半期連結貸借対照表 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	3
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
	(継続企業の前提に関する注記) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
3	. 参考情報 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	8
	(1)四半期連結貸借対照表(前連結会計年度末比較「参考」)	8
	(2)四半期連結損益計算書(前年同期比較「参考」)	10
	(3)受入手数料の科目別内訳	11
	(4)受入手数料の商品別内訳	11
	(5)トレーディング損益の内訳	11
	(6)連結損益計算書の四半期推移	12
	(7) 自己資本規制比率 ····································	13

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1)経営成績に関する説明

当四半期連結累計期間のわが国経済は、米国と中国の貿易摩擦等を背景とした世界経済減速の影響から輸出が弱含み、企業の生産活動は低調に推移しました。しかし、個人消費は消費税率引き上げの影響はあったものの、人手不足を背景とした雇用・所得の改善が続いたこともあり、底堅く推移しました。国内の景気は、先行き不透明感を残しつつも、極めて緩和的な金融環境や政府支出による下支えを背景に、全体として緩やかな回復が続きました。

株式市場では、米国が中国に対する制裁関税の引き上げを発表したことや、為替が円高基調に転じたことで、製造業を中心に業績の先行き懸念が強まり、日経平均株価は8月に20,110円まで下落しました。しかし、9月に入り米中両政府が共に強硬姿勢を和らげたことで反発に転じ、さらに米中通商協議で「第1段階の合意」に至ったこと等から、日経平均株価は上昇基調を強め、12月に一時24,000円の大台を回復しました。

債券市場では、期初マイナス 0.085%で始まった長期金利が、世界的な金融緩和観測を背景に 9 月初旬にマイナス 0.295%まで低下しました。その後、米中通商協議の進展期待等から米国の 長期金利が上昇傾向となったことを受けて、当四半期末はマイナス 0.025%となりました。

このような中、当社グループの業績は、株式委託手数料及び投資信託の募集手数料の増加により、営業収益は増収となりました。さらに販売費・一般管理費も減少したことから、経常利益は12億26百万円と前年同期比増益となりました。

主な商品部門別の概況は、以下のとおりです。

#### (株式部門)

当社は投資価値の高い日本株式の発掘に努め、アナリストレポートとしてお客様に提供しています。また投資して頂いた後も、常にお客様に寄り添うフォローが大切と考えています。

当四半期連結累計期間は、クラウドや IoT のネットワーク構築やセキュリティ分野に強みを持つ銘柄、AI (人工知能)や生体認証等、最先端分野で優れた技術力を有する銘柄、低炭素社会の実現に貢献する銘柄等の選別及び情報提供に注力しました。

その結果、市場全体の個人投資家の売買代金が減少する中で、当社の株式委託手数料は前年同期比増収となりました。

#### (投資信託部門)

当社は投資信託を通じてお客様にグローバルな資産運用をして頂くことが、当社の社会的使命であると考えています。2017年6月には「お客様本位の業務運営への取組方針」を公表しました。そのなかでも質の高い投資信託を長期間保有して頂くことが、お客様にとって最善の利益の追求につながると考えています。

当四半期連結累計期間は、バランス型の「NWQフレキシブル・インカムファンド」や、日本の上場リート(不動産投資信託)に投資する「ニッセイ」リートオープン」の販売に注力し、残高の増加に努めました。

11 月からは、あらゆる産業の自動化に貢献する企業に投資する「グローバル・ロボティクス株式ファンド」の販売にも注力しました。

その結果、販売額が前年同期比増加し、募集手数料は前年同期比増収となりました。

一方、2018 年 10 月以降下落した基準価額は、当連結累計期間に入っても一進一退を続け、 2019 年 8 月頃まで低迷を続けました。

2019年9月以降は、基準価額の上昇により残高は増加しましたが、期中平均残高は前年同期比減少となりました。また、当連結累計期間は信託報酬率の低いファンドに取り組んだこともあり、信託報酬は前年同期比減収となりました。

#### (債券部門)

国内債券の募集取扱高が増加したことで、債券受入手数料は前年同期比増収となりました。

#### (2)財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当四半期末の資産合計は、信用取引貸付金や募集等払込金が減少した一方、現金・預金や顧客 分別金信託が増加したこと等から、前期末比増加しました。

負債合計は、主に顧客の納税預り金であるその他の預り金の増加等により、前期末比増加しました。

純資産合計は、配当金の支払いにより利益剰余金が減少した一方、その他有価証券評価差額金が増加したこと等から、前期末比増加しました。

これらの結果、負債・純資産合計は、前期末比増加しました。

### 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	21, 177	32, 16
預託金	25, 164	26, 55
顧客分別金信託	25, 132	26, 52
その他の預託金	31	2
トレーディング商品	757	72
商品有価証券等	757	72
デリバティブ取引	0	
約定見返勘定	4	
信用取引資産	15, 082	14, 14
信用取引貸付金	14, 501	13, 32
信用取引借証券担保金	580	82
立替金	4	1
募集等払込金	3, 706	2, 11
未収収益	1, 307	1, 17
その他の有価証券	49	4
その他の流動資産	127	5
流動資産合計	67, 379	77, 00
固定資産		
有形固定資産	2, 602	2, 50
建物	930	85
器具備品	261	26
土地	1, 410	1, 38
無形固定資産	147	14
ソフトウエア	132	12
電話加入権	15	1
投資その他の資産	11, 180	11, 93
投資有価証券	9, 800	10, 56
長期貸付金	13	1
長期差入保証金	735	73
長期前払費用	74	7
退職給付に係る資産	397	42
その他	167	12
貸倒引当金	△7	Δ
固定資産合計	13, 930	14, 57
資産合計	81, 310	91, 58

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
約定見返勘定	-	(
信用取引負債	2, 922	3, 468
信用取引借入金	1, 114	1, 167
信用取引貸証券受入金	1,808	2, 30
預り金	18, 022	26, 190
受入保証金	9, 572	10, 557
短期借入金	2, 750	2, 750
未払法人税等	88	368
賞与引当金	784	460
その他の流動負債	806	1, 03
流動負債合計	34, 947	44, 83
固定負債		
繰延税金負債	2, 386	2, 71
退職給付に係る負債	887	90
長期未払金	29	2
その他の固定負債	144	12
固定負債合計	3, 448	3, 76
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	166	16
特別法上の準備金合計	166	16
負債合計	38, 562	48, 77
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10, 00
資本剰余金	331	33
利益剰余金	27, 569	27, 04
自己株式	△476	△47
株主資本合計	37, 424	36, 90
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5, 259	5, 80
退職給付に係る調整累計額	△117	△9
その他の包括利益累計額合計	5, 142	5, 70
新株予約権	181	20
純資産合計	42, 747	42, 81
負債・純資産合計	81, 310	91, 58

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	At the original transfer to the control of the cont	(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
営業収益		
受入手数料	11, 481	11, 952
委託手数料	4, 573	4, 848
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘 等の手数料	98	91
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 の取扱手数料	2, 613	2, 938
その他の受入手数料	4, 195	4, 073
トレーディング損益	209	119
金融収益	399	322
営業収益合計	12,090	12, 394
金融費用		96
純営業収益	12, 018	12, 298
販売費・一般管理費		
取引関係費	1, 116	1,079
人件費	7, 114	6, 942
不動産関係費	1, 082	1,060
事務費	1, 543	1, 539
減価償却費	204	218
租税公課	151	162
その他	563	544
販売費・一般管理費合計	11,775	11, 547
営業利益	243	751
営業外収益	486	478
営業外費用	5	3
経常利益	724	1, 226
特別利益		
投資有価証券売却益	280	80
自己新株予約権消却益	11	17
固定資産売却益	-	1
金融商品取引責任準備金戻入	0	0
特別利益合計	292	99
特別損失		
減損損失	2	54
投資有価証券売却損	16	2
固定資産売却損	16	0
有価証券評価減	1	0
特別損失合計	35	57
税金等調整前四半期純利益	980	1, 268
法人税、住民税及び事業税	35	375
法人税等調整額	322	83
法人税等合計	358	459
四半期純利益	622	809
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	_
親会社株主に帰属する四半期純利益	622	809

### 四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	(単位:百万円) 当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	622	809
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1, 382	542
退職給付に係る調整額	△49	19
その他の包括利益合計	△1, 432	561
四半期包括利益	△810	1, 371
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△810	1, 371
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

### (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) 該当事項はありません。

### 3.参考情報

# (1) 四半期連結貸借対照表(前連結会計年度末比較「参考」)

(甲位:日)				
科目	前連結会計年度末 (2019.3.31)	当第3四半期末 (2019.12.31)	前連結会計年度 末比増減( )	
(資産の部)				
流動資産				
現金・預金	21,177	32,168	10,991	
預託金	25,164	26,550	1,385	
顧客分別金信託	25,132	26,529	1,397	
その他の預託金	31	20	11	
トレーディング商品	757	721	36	
商品有価証券等	757	721	36	
デリバティブ取引	0	0	0	
約定見返勘定	4		4	
信用取引資産	15,082	14,147	934	
信用取引貸付金	14,501	13,325	1,176	
信用取引借証券担保金	580	822	241	
立替金	4	12	8	
募集等払込金	3,706	2,118	1,587	
未収収益	1,307	1,178	128	
その他の有価証券	49	49		
その他の流動資産	127	55	72	
流動資産合計	67,379	77,002	9,622	
固定資産				
有形固定資産	2,602	2,502	99	
建物	930	855	74	
器具備品	261	262	0	
土地	1,410	1,385	25	
無形固定資産	147	142	4	
ソフトウエア	132	127	4	
電話加入権	15	14	0	
投資その他の資産	11,180	11,934	753	
投資有価証券	9,800	10,565	764	
長期貸付金	13	12	1	
長期差入保証金	735	734	0	
長期前払費用	74	72	2	
退職給付に係る資産	397	424	27	
その他	167	126	40	
貸倒引当金	7	1	5	
固定資産合計	13,930	14,579	648	
資産合計	81,310	91,581	10,271	

			(単位:百万円)
科目	前連結会計年度末 (2019.3.31)	当第3四半期末 (2019.12.31)	前連結会計年度 末比増減( )
(負債の部)			
流動負債			
約定見返勘定		0	0
信用取引負債	2,922	3,468	546
信用取引借入金	1,114	1,167	53
信用取引貸証券受入金	1,808	2,301	492
預り金	18,022	26,190	8,167
顧客からの預り金	16,544	18,070	1,526
その他の預り金	1,478	8,119	6,641
受入保証金	9,572	10,557	984
信用取引受入保証金	6,707	8,090	1,382
その他の受入保証金	2,865	2,467	397
短期借入金	2,750	2,750	
未払金	468	627	158
未払法人税等	88	368	279
賞与引当金	784	466	318
その他の流動負債	337	406	68
流動負債合計	34,947	44,835	9,887
固定負債			
繰延税金負債	2,386	2,713	326
退職給付に係る負債	887	901	14
長期未払金	29	24	5
その他の固定負債	144	129	15
固定負債合計	3,448	3,768	320
特別法上の準備金			
金融商品取引責任準備金	166	166	0
特別法上の準備金合計	166	166	0
負債合計	38,562	48,771	10,208
(純資産の部)			
株主資本			
資本金	10,000	10,000	
資本剰余金	331	331	
利益剰余金	27,569	27,048	520
自己株式	476	477	0
株主資本合計	37,424	36,903	520
その他の包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金	5,259	5,802	542
退職給付に係る調整累計額	117	97	19
その他の包括利益累計額合計	5,142	5,704	561
新株予約権	181	202	21
<b>純資産合計</b>	42,747	42,810	62
負債・純資産合計	81,310	91,581	10,271

### (2) 四半期連結損益計算書(前年同期比較「参考」)

	(単						
	前第3四半期	当第3四半期	前年同期比				
科 目	( 2018 . 4 . 1 )	( 2019 . 4 . 1 )	(%)				
	2018 . 12 . 31	2019 . 12 . 31					
営業収益							
受入手数料	11,481	11,952	104.1				
トレーディング損益	209	119	57.1				
金融収益	399	322	80.8				
営業収益合計	12,090	12,394	102.5				
金融費用	72	96	133.5				
純営業収益	12,018	12,298	102.3				
販売費・一般管理費							
取引関係費	1,116	1,079	96.7				
人件費	7,114	6,942	97.6				
不動産関係費	1,082	1,060	98.0				
事務費	1,543	1,539	99.7				
減価償却費	204	218	106.9				
租税公課	151	162	107.4				
その他	563	544	96.6				
販売費・一般管理費合計	11,775	11,547	98.1				
営業利益	243	751	309.0				
営業外収益	486	478	98.4				
営業外費用	5	3	58.5				
経常利益	724	1,226	169.4				
特別利益							
投資有価証券売却益	280	80	28.6				
自己新株予約権消却益	11	17	159.9				
固定資産売却益		1					
金融商品取引責任準備金戻入	0	0	38.0				
特別利益合計	292	99	34.1				
特別損失							
減損損失	2	54					
│ │ 投資有価証券売却損	16	2	12.8				
固定資産売却損	16	0	3.7				
有価証券評価減	1	0	23.2				
特別損失合計	35	57	160.5				
税金等調整前四半期純利益	980	1,268	129.4				
法人税、住民税及び事業税	35	375					
法人税等調整額	322	83	26.0				
法人税等合計	358	459	128.0				
四半期純利益	622	809	130.2				
非支配株主に帰属する四半期純利益							
親会社株主に帰属する四半期純利益	622	809	130.2				
	•						

### (3)受入手数料の科目別内訳

(単位:百万円)

					, 20	第 3 四半期 18. 4. 1 18.12.31	, 2	当第3四半期 2019. 4. 1 2019.12.31		前年同期比 (%)
委	託	手	数	料		4,573		4,848		106.0
(	株		式	)	(	4,503)	(	4,787)	(	106.3)
(	受	益 証	券	)	(	69)	(	61 )	(	87.7)
引受力	ナ ・ 売 出 け 勧	し・特定 誘 等 <i>の</i>		家 向 け 数 料		98		91		93.1
(	株		式	)	(	43 )	(	10 )	(	22.9)
(	債		券	)	(	54 )	(	81 )	(	149.3)
募 集 売 付	・売出 け勧請	し・特定 秀 等 の 取	投 資 ፮ 扱 手			2,613		2,938		112.4
(	受	益 証	券	)	(	2,601)	(	2,929)	(	112.6)
そ の	他	の 受 入	手	数料		4,195		4,073		97.1
(	受	益 証	券	)	(	4,149)	(	4,029)	(	97.1)
合		·		計		11,481		11,952		104.1

### (4)受入手数料の商品別内訳

(単位:百万円)

						( 1 12 1 17 17 17
				前第3四半期 ( 2018 . 4 . 1 2018 . 12 . 31 )	当第3四半期 ( 2019 . 4 . 1 2019 . 12 . 31 )	前年同期比(%)
株			式	4,570	4,816	105.4
債			券	72	95	132.0
受	益	証	券	6,820	7,019	102.9
そ	C	か	他	18	20	110.1
合			計	11,481	11,952	104.1

### (5)トレーディング損益の内訳

					( 201	3 四半期 8. 4. 1 8.12.31	, 2019	3 四半期 9. 4. 1 9.12.31	前	「年同期比 (%)
株		式		等		4		8		
債	券	• ;	為 替	等		214		111		51.9
(	債	券	等	)	(	26 )	(	12 )	(	45.6)
(	為	替	等	)	(	188 )	(	99 )	(	52.8)
合				計		209		119		57.1

### (6)連結損益計算書の四半期推移

	前連結会計年度 当連結会計年度						(単位:百万円)
	第 1 四 半期	第2四半期	第 3 四 半期	第4四半期	第 1 四 半 期	第 2 四 半 期	第3四半期
科目	( 2018 · 4 · 1 2018 · 6 · 30 )	( 2018 . 7 . 1 2018 . 9 . 30 )	( 2018 . 10 . 1 <sub>2018 . 12 . 31</sub> )	( <sup>2019</sup> . <sup>1</sup> . <sup>1</sup> <sub>2019</sub> . <sup>3</sup> . <sup>31</sup> )	( 2019 . 4 . 1 2019 . 6 . 30 )	( 2019 . 7 . 1 2019 . 9 . 30 )	( 2019 . 10 . 1 <sub>2019 . 12 . 31</sub> )
営業 収益	4,177	4,084	3,829	3,557	3,960	3,886	4,547
受 入 手 数 #	3,972	3,879	3,629	3,397	3,827	3,724	4,400
トレーディング損割	65	74	70	46	33	45	40
金融 収益	138	130	129	113	100	116	105
金融費 月	22	22	26	27	26	35	34
純 営 業 収 🕹	4,154	4,061	3,802	3,530	3,933	3,851	4,513
販売費・一般管理費	3,950	3,969	3,855	3,705	3,812	3,841	3,893
取引関係	348	359	408	356	325	340	413
人 件 引	2,423	2,403	2,286	2,164	2,303	2,326	2,311
不動産関係引	353	387	340	348	348	367	344
事務	509	517	516	510	514	514	509
減 価 償 却 引	59	66	78	77	70	69	78
租 税 公 記	₹ 49	55	46	46	49	58	54
そ の fi	207	177	178	199	200	163	180
営業利益又は営業損失()	203	92	52	174	120	10	620
営業外収益	265	94	126	28	240	120	118
営業外費 厚	2	1	1	7	0	1	0
経常利益又は経常損失()	466	185	72	153	360	128	737
特 別 利 🔝	242	47	3	59	4	85	9
自己新株予約権消却部	_	4	2	3	3	8	4
投資有価証券売却記 固定資産売却記		42		56		77	3 1
金融商品取引責任準備金戻		0	0	0	0	0	0
┃ ┃ 特   別   損   タ	18	16	1	86	14	40	2
投資有価証券売却指	16						2
減 損 損	2			85	14	39	
固定資産売却掛		16		0		0	
有 価 証 券 評 価 済 税金等調整前四半期純利益又	†		1		0		
税金等調整前四半期純損失(	690	215	74	180	349	173	745
法人税、住民税及び事業科		89	63	45	11	221	142
法人税等調整	*	153	184	130	106	140	117
法 人 税 等 合 i 四 半 期 純 利 益 又 i	t l	64	120	84	117	81	259
四半期純損失(	388	280	46	96	231	92	485
非支配株主に帰属する四半期純利益							
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失()	388	280	46	96	231	92	485

### (7) 自己資本規制比率

(単位:百万円)

			(+12.17)
	前第3四半期末(2018.12.31)	前事業年度末 (2019.3.31)	当第 3 四半期末 (2019.12.31)
基本的項目 (A)	36,251	35,483	35,606
その他有価証券評価差額金(評価益)等	4,977	5,400	5,958
金融商品取引責任準備金	166	166	166
(B)	5,143	5,567	6,125
控 除 資 産 (C)	3,965	3,922	3,763
固定化されていない自己資本の額 (A)+(B)-(C) (D)	37,429	37,128	37,968
市場リスク相当額	1,453	1,546	1,663
取引先リスク相当額	756	688	647
基礎的リスク相当額	3,950	3,908	3,769
(E)	6,159	6,144	6,080
自己資本規制比率 (D)/(E) × 100	607.6 %	604.2 %	624.3 %

(注)上記比率は、個別決算ベースの決算修正後の数値により算出しております。